

愛知県公立大学法人 Office365 操作マニュアル

Office365ProPlus インストール編 (パソコン版)

2020年4月20日

(1.3版)

愛知県公立大学法人
総務部門総務部情報課

1. はじめに

愛知県公立大学法人では、Microsoft 社と教育機関向け包括ライセンス契約を締結しており、この契約により、愛知県立大学、愛知県立芸術大学に在籍中の学生、教職員は、1人につき個人専用のパソコン(WindowsPC、MacPC)、タブレット、スマートフォンの各5台(合計15台)まで Office365ProPlus(Microsoft 社の Word,Excel など)をインストールすることができます。(本人以外は使用できません。)

【注意】

Office365ProPlus ライセンスは、大学に在籍中のみご利用になれます。そのため、卒業や退職など大学に籍が無くなった場合、すみやかにアンインストールしてください。

また、家族で共用するパソコンや、複数人で共用する研究室のパソコンなどにはインストールできません。本人のみが使用する専用のパソコンにだけインストールできます。

2. 使い方の注意

Office365ProPlus は、インターネットでのライセンス認証が必要となります。インストール後、少なくとも30日に1回はインターネットに接続してください。30日間インターネットに接続されないと、Office365ProPlus は機能制限モードに移行し、Word や Excel の編集ができない状態になります。

【機能制限モードを解除する方法】

インターネットに接続の上、Word や Excel を開いた際に表示される案内により、『サインイン』を行ってください。その際の ID、パスワードは、Office365 にログインする際の ID(メールアドレス)、パスワードと同じです。

3. 問い合わせ先

日本マイクロソフト Office インストールヘルプデスク

<https://www.microsoft.com/ja-jp/office/365/education/portal-ga.aspx>

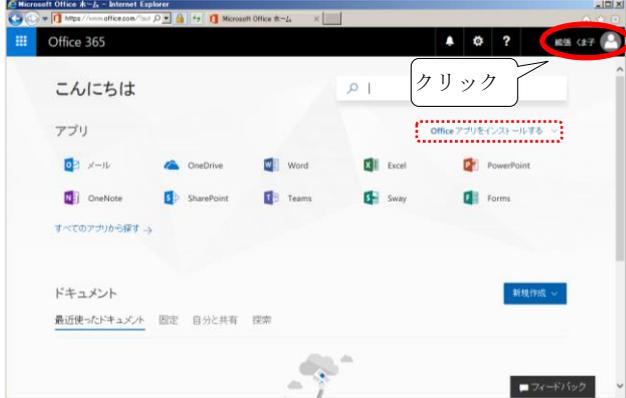
TEL : 0120-54-2244

受付時間 : 10時～17時 (土日祝日、指定休業日を除く)

1. Office365ProPlus のインストール

① Office365 のインストール(1)

ホーム画面(1)



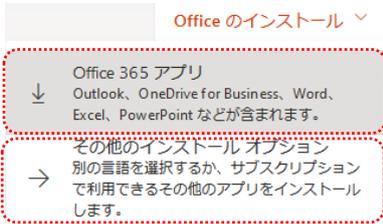
Office365 にログインしてください。

Office365 の「ホーム」画面より『ユーザアイコン』(A)をクリックしてください。

【参考】

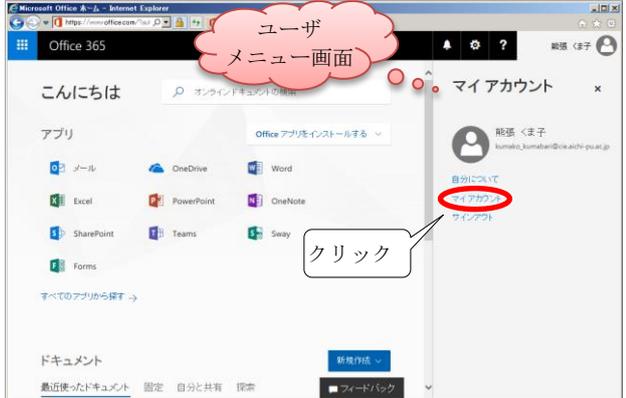
『Office アプリをインストールする』をクリックして、

- 『Office365 アプリ』をクリックすると、64bit 版でインストールされます。
- 1. ⑤の「インストール開始」が表示されます。
- 『その他のインストール オプション』をクリックすると、1. ④の「アプリとデバイス」画面が表示されます。



② Office365 のインストール(2)

ホーム画面(2)

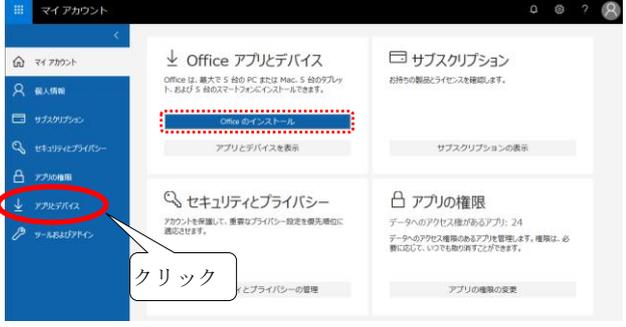


『ユーザアイコン』をクリックすると、「ユーザメニュー」が表示されます。

「ユーザメニュー」の『マイ アカウント』をクリックします。

③ Office365 のインストール(3)

マイアカウント画面



『マイ アカウント』をクリックすると、「マイアカウント画面」が表示されます。

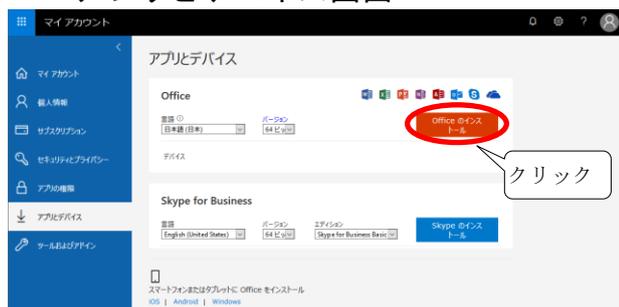
『アプリとデバイス』をクリックします。

【参考】

Office アプリとデバイスで『Office のインストール』をクリックすると、64bit 版でインストールされます。

- 1. ⑤の「インストール開始」が表示されます。

④ Office365 のインストール(4)
アプリとデバイス画面



『アプリとデバイス』をクリックすると「アプリとデバイス画面」が開きます。

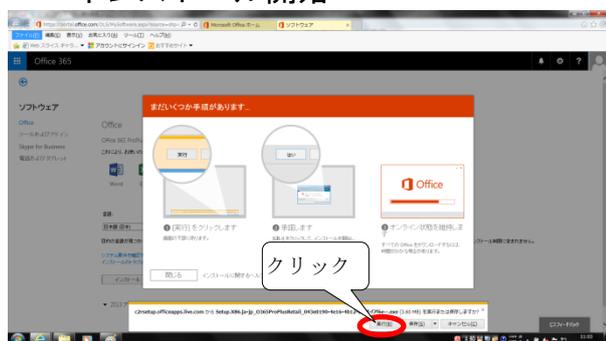
『Office のインストール』をクリックしてください。

【注意】

インストールされる Office365ProPlus は、標準では日本語 64bit 版ですが、日本語以外の言語や 32bit 版も選択することができます。※特別な理由がない限り 64bit 版を推奨します。



⑤ Office365 のインストール(5)
インストール開始



『Office のインストール』をクリックすると、ファイルのダウンロードが開始されます。

『実行』をクリックしてください。

インストールが開始されます。

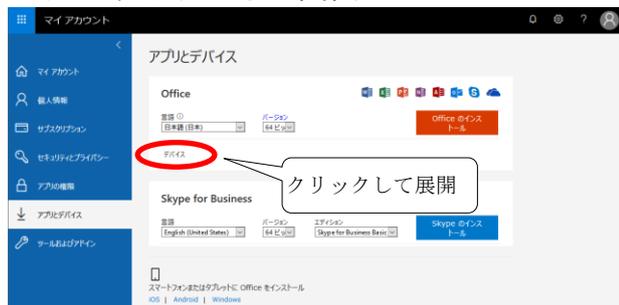
後は、画面の指示に従って操作をしてください。

※この後、インストール完了までは、標準的な環境でも 20 分程度、回線の状況が悪い場合や機器の性能が低い場合は 40 分以上かかる場合があります。途中で電源を切ったりせず、完了までお待ちください。

2. インストールした状態の確認

① 状態確認(1)

アプリとデバイス画面



インストールが完了すると、1. ④の「アプリとデバイス」画面に、インストールした機器が追加されます。

Office にある『デバイス』をクリックしてください。

② 状態確認(2)

インストール済み機器の表示

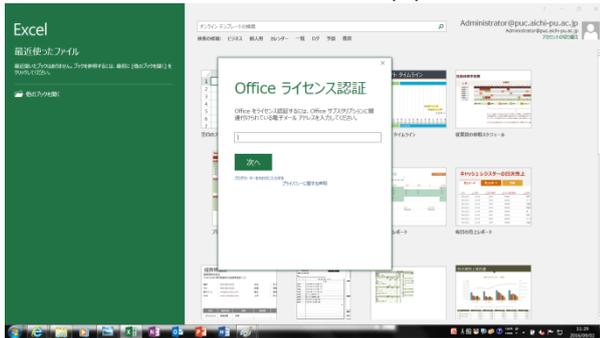


『デバイス』をクリックすると、インストールした機器の詳細が表示されます。

図の例では、4 台のパソコンにインストール済みであることがわかります。

3. Word、Excelなどを最初に使うとき

① Office ライセンス認証(1)



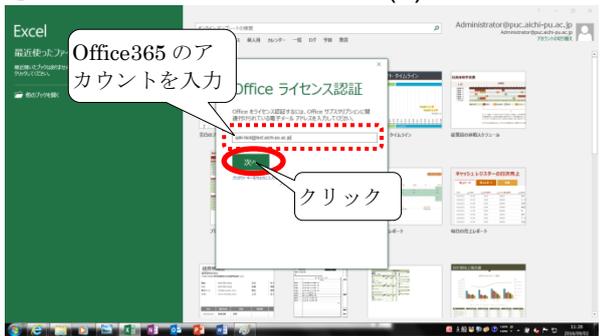
ダウンロードした、Office365ProPlus のソフトウェア(Word、Excel など)を最初に使う時には、ライセンス認証が必要です。

Excel を最初に起動すると、[ライセンス認証]が求められます。

【注意】

- 1) 本マニュアルでは、Excel を例として説明しています。Word など他のソフトでも同じ操作となります。
- 2) 一度ライセンス認証を行うと、次回からは認証は求められません。

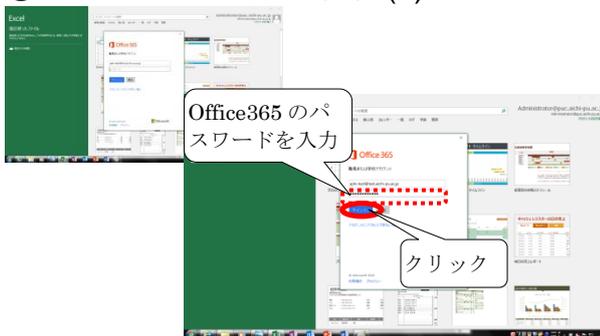
② Office ライセンス認証(2)



「ライセンス認証」画面に、Office365 にログインするときの『アカウント』(大学のメールアドレス)を入力して、『次へ』ボタンを押してください。

※個人で作成した Microsoft アカウント等でログインしてしまった場合はエラーとなります。その場合は、Word や Excel の画面でサインアウトしたうえで、大学のメールアドレスでサインインしてください。

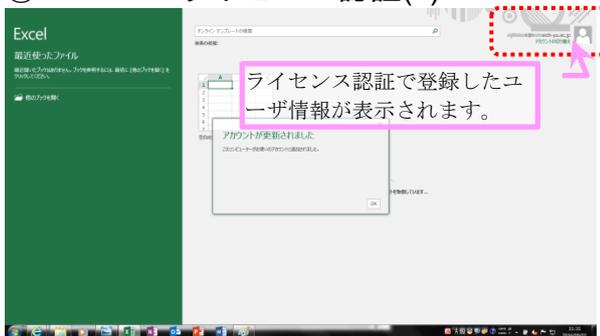
③ Office ライセンス認証(3)



『次へ』をクリックすると、パスワードの入力が求められます。

Office365 にログインするときの『パスワード』を入力してから、『サインイン』ボタンをクリックしてください。

④ Office ライセンス認証(4)



『サインイン』ボタンをクリックすると、Office ライセンス認証が完了します。

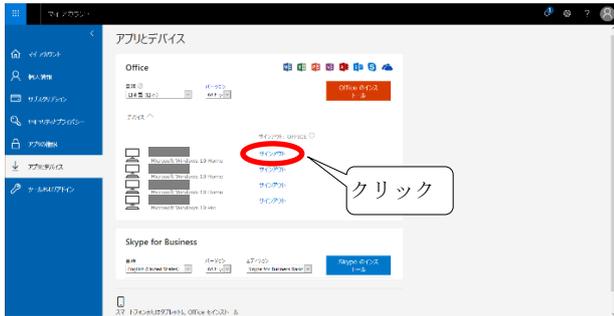
画面右上に、登録したユーザ情報が表示されます。

【注意】

- 1) 表示されているユーザ情報が、大学のメールアドレスと異なるアカウントになっている場合は、いったん『サインアウト』して、大学のメールアドレスでサインインしなおしてください。
- 2) インターネットに 30 日間アクセスがない場合、[機能制限モード]となり、「非アクティブ化された製品」と表示されます。その際は、『サインイン』ボタンをクリックして、Office365 にログインするときの『アカウント』と『パスワード』を入力することで、再度使用することができるようになります。

4. 不要になった機器の情報を削除する (Office365 アカウントからのサインアウト)

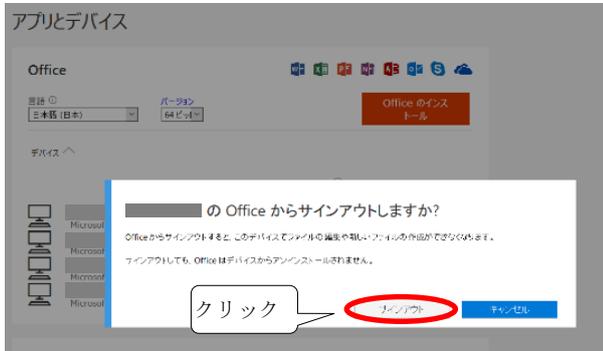
**① アカウントからのサインアウト(1)
アプリとデバイス画面**



Office365ProPlus は、1人あたり最大 15 台までインストールすることができます。
しかし、15 台を超過してインストールする場合や、古いパソコンやスマートフォンを使わなくなった場合には、それぞれの機器からサインアウトして、不要になった機器の情報を削除することが必要です。

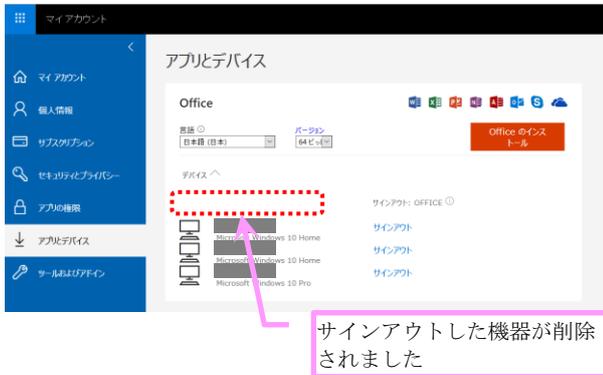
2. ②の「アプリとデバイス」画面を開いてください。この画面から、不要な機器の項目の『サインアウト』をクリックすることで、各機器からサインアウトし、その分の Office365ProPlus のライセンスを開放することができます。

**② アカウントからのサインアウト (2)
サインアウトの確認**



『サインアウト』をクリックすると、確認画面が表示されます。確認画面上で改めて『サインアウト』をクリックしてください。

**③ アカウントからのサインアウト(3)
アプリとデバイス画面で再確認**



確認画面で『サインアウト』をクリックすると、Office365 アカウントからサインアウトし、機器の登録情報が削除されます。

再度「アプリとデバイス画面」を表示すると、サインアウトを実行した機器が一覧から削除されているのが確認できます。

【注意】
この機能は、登録されている機器の情報を削除するのみで、Word、Excel などのアプリケーション自体はアンインストールされません。
必要に応じて、アンインストールしてください。